

道路交通騒音の予測モデル“ASJ RTN-Model 2018”の解説と手引き

正誤表

頁	訂正内容
p.21	<p>(5)の枠内の上から2行目の文章を訂正</p> <p>誤 …を基準の音圧の2乗で除した…</p> <p>正 …を基準の音響パワーで除した…</p>
p.76	<p>枠内の図-3.2 の(a), (b)の計算チャートを訂正【図中の排水性舗装の点線が最大で0.5 dB の差異】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="319 582 877 963"> <p>誤</p> <p>(a) ナイフウェッジ ($\Delta L_{d,k}$)</p> </div> <div data-bbox="893 582 1436 963"> <p>(b) 直角ウェッジ ($\Delta L_{d,r}$)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="319 985 877 1344"> <p>正</p> <p>(a) ナイフウェッジ ($\Delta L_{d,k}$)</p> </div> <div data-bbox="893 985 1436 1344"> <p>(b) 直角ウェッジ ($\Delta L_{d,r}$)</p> </div> </div>
p.102	<p>枠内の図-3.15 の反射補正量のチャートを訂正【図中の排水性舗装の点線が最大で0.5 dB 小さく表示。実際は図の値よりも最大で0.5 dB ほど効果が大きくなる】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="319 1456 877 1747"> <p>誤</p> </div> <div data-bbox="893 1456 1436 1747"> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="319 1769 877 2060"> <p>正</p> </div> <div data-bbox="893 1769 1436 2060"> </div> </div>

頁	訂正内容
p.102	(2)の1)の解説の上から2行目の文章を訂正
	誤 図-3.15(a)
	正 図-3.14(a)
p.112	下から3行目の文章を訂正
	誤 式(3.43)
	正 式(3.44)
p.127	4.4.1項の枠内の式(4.4)
	誤 式(4.4)が2つある
	正 上の式(4.4)は削除
p.131	上から9行目の文章を訂正
	誤 完全吸音 $(a=0)$ と完全反射 $(a=1)$ の場合の
	正 完全吸音 $(a=1)$ と完全反射 $(a=0)$ の場合の
p.150	枠内の式(4.24)を式(4.23)に下に移動し、その下の説明文を修正
	誤 「 $\Delta L_{\text{dif, sbj}}$ は B_j の中心に点音源を考えた場合の遮音壁に対する一回回折の回折補正量[dB]である。」
	正 「 D_j および $\Delta L_{\text{dif, sbj}}$ は B_j の中心に点音源を考えた場合の遮音壁に対する一回回折の回折係数及び回折補正量[dB], ρ_j は B_j の反射率で $\rho_j = 1 - \alpha_j$ (α_j は吸音率) である。」
p.164	解説の上から10行目の文章を訂正
	誤 単独建物の背後における騒音
	正 単独建物周辺における騒音
p.165	6.1節の題名を修正
	誤 6.1 単独建物の背後における騒音
	正 6.1 単独建物周辺における騒音
p.196	解説表-A5.1のaの値
	誤 解説表-A5.1に記載の係数aが式(A5.8)に無い
	正 解説表-A5.1の欄外に、「注：式(A5.8)の定数1.60の代わりにaの値を用いる。」を追加
p.271	式(解説 R4.8)の下を文章を訂正
	誤 θ_2 は小型車の混入率とし、
	正 θ_1 は小型車の混入率とし、